

上下方向に一定の関係を示す。

2. 湿度については、ほぼ気温と同じ傾向を示す。

今回の調査では、風速の分布などについて調べなかったが、洞窟内の気温や、湿度の変化は、風速と関係が深い。こうした問題についての検討は、今後の研究によって、それらの関連を明らかにしたい。

文献

1) 岡田武松 1942: 気候学。
 2) 三寺光雄 1952: 気候学の動向, p. 134.
 3) 気候の概念に関するシンポジウム(1955): 天気, 2巻, 5. 6. 8号。
 4) O. G. Sutton 1953: Micrometeorology.
 5) Geiger 1950: Climate near the Ground.
 6) 鈴木清太郎 1948: 農業物理学 pp. 239~248.

7) Geiger 1950: Climate near the ground pp. 266~268.
 8) Buxton, P. A. 1932: Climate in Caves and Similar Places in Palestine, Jou. Animal Ecology 1, 152~159,
 9) W. Paulcke 1938, Prakt. Schnee-u. Lawnenkunde Verständl, Wiss, 38. Berlin, J. Springer,
 10) Mrose, H., E. 1939: Seltsame Höhlenvereisung, Z. f. angew. Met. 56, 350~353,
 11) Oedl, R., Ü. 1923: Höhlenmeteorologie, m. bes. Rücks. a. d. grosse Eishöhle in Tennengebirge, Met. Z. 40, 33~37.

関西支部だより (その1)

【1】昭和32年度年会

関西支部創立以来第4回目の年会は4月24日25日の2日間にわたって若葉の色も鮮やかな京都東山山麓の京都大学楽友会館に於て開催された。各地から集った会員は130名余りで37の研究発表が行われた。第1日目の午前には微細気象・大気汚染に関するものと大気力学に関する研究が主として大学関係の人々によって発表された。午後は最初に総会が行われ、滑川支部長より支部発展の経過が説明され、3年間に会員が3倍に増えて3月末現在で会員数が342名に達したことが明かにされた。次で大谷理事より会計報告が行われたが、関西支部は支部会費を特にとらないため経済的には苦しいにも拘らず会員一同の努力によって多彩な行事が行われている。今年度も各地で月例会を開催し、益々支部の発展することを期して総会を終えた。

午後は雨に関する研究発表が行われ、各地で夫々の特殊環境の下で如何にして雨の予報がなされているかを発表された。講演は何れも時間内に正確に行われ、夕方には予定通りの時刻に観光バスに乗込んで円山公園の一隅長楽寺内の懇親会場に到着した。集った会員は84名、祇園の花も交えて大賑いの末9時頃には三々五々山門をくぐって京の街へと散って行った。しかし翌朝は9時に定刻通り開会され、風の問題から始まって一般的な天気の問題から更に台風の問題へと多彩な研究発表が行われた。午後は一部の人は観光バスで市内観光に出かけたが有志の会員80名程は京都大学の滑川忠夫教授の提唱する主副台風論に関する討議会に参加し、先ず同教授より室戸台風に初まる歴史的発展過程を聞いた後、関岡満・股

野宏志両君より最近の研究成果を聞き、熱心な質疑応答が行われた。つづいてこの年会に本部より参加された気象研究所の増田善信氏より電子計算機を用いて台風を予報する実際的方法についての特別講演が行われ5時近く迄討論がつづけられた。

— 中島記 —

【2】3月月例会

昨年3月の月例会に初めて「長期予報」を取り上げたが、本年の3月月例会も第2回の「長期予報」という題目のもとに3月19日に大阪管区気象台会議室で開かれた。

本例会には特に気象研究所の高橋浩一郎博士の御来阪を願って講演を依頼した。

午前の部 セミナール (10—12時)

大気大循環について 京都大 中島 暢太郎
 午後の部 講演 (13—17時)

1. 西日本におけるシンギュラリティーについて 高松気 合田 勳
2. 統計的長期予報に関する二三の試み 大阪気 長谷川まさ子
3. 長期予報に関する諸問題 神戸気 明戸 謙
4. 平均上層場と天気 大阪気 成川 二郎
5. マーカスの平滑圏界面高度変化より見た日本の夏の気候 呉 測 根山 芳晴
6. 旬日予報の中間報告 大阪気 藤 範 晃雄
7. インデックス、サイクルの予報 京都大 中島 暢太郎
8. 特別講演「大気の熱経済」 気研 高橋 浩一郎

— 隼田記 —